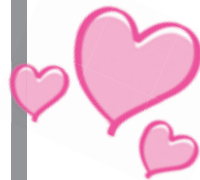


わかち愛



「わかち愛」ってどこかで聞いたことがあるけど・・・
「もせうしひろば」って農協店舗の跡にできたアレかい？
そこでいったい何をやっているんさ？

まちのみなさんの素朴な疑問にお答えして、広報もせうしの
新人担当者が体験レポートします。



もせうしひろば

人々のハートが集う、小さなまちの交差点

「わかち愛」というのは聞いたことはありますが、それはいったいどんなものなんでしょうか？

水上 平成25年に、地域福祉実践計画の策定に伴う住民アンケートで「5年後10年後の妹背牛でどうありたいか？」の問いに、7割が「住み慣れたこのまちで幸せに暮らしたい」と回答されました。また、地域懇談会では「子どもから高齢者まで異世代が交流し、集える場、活動の場がほしい」との声がたくさん寄せられました。その時期、農協店舗が閉鎖され活用方法を検討していたことから、住民の提案で異世代交流スペース「わかち愛もせうしひろば」として利用することになったものです。

平成26年、ここを拠点に住民主体
でまちづくり ひとつづくりの活動を

※1

進める「NPO法人わかち愛もせうし」を設立しました。NPO法人※2の事業として、多目的ホールでは、様々な健康・福祉プログラムや飲食の場を提供し、次第に参加者も増え定着してきました。

また、平成24年に「町民劇団わかち愛」を立ち上げ、誰もが向き合わなければならない「介護」をテーマとした劇を毎年上演してきました。これらの活動が認められ、今年はニッセイ財団の「生き生きシニア活動顕彰」を頂くことができました。

「わかち愛もせうしひろば」は、町民だれもが自由に集う場です。老若男女数多くのまちの人々が集い、このひろばで生まれた小さな波紋が、やがてまち全体の大きな心の輪へと拡がることを願っています。



広報もせうし 担当 笹尾翔大
NPO法人わかち愛もせうし 水上理事長

※1 わがまちの社協がどのような福祉のまちづくりをめざしているかを地域住民に明らかにするもの

※2 特定の公益的・非営利活動を行うことを目的とする法人

「わかち愛もせうしひろば」では、
ふだんどんなことをしているんで
すか？

菊井 「わかち愛もせうしひろば」は、
年齢性別を問わず町民みなさんの交
流の場として利用して頂くことを目
的に開設されました。

ここでは、高齢者の健康寿命を延
ばすことを目的に、様々なプログラ
ムを展開しています。毎週月曜日に
はレクリエーションや楽しい脳トレ、
水曜日はふまねつと運動、金曜日は
ほつと茶屋、いきいき百歳体操など
が行われ、全国的にも珍しい口腔ス
キンケア、この春からは認知症サロ
ン「縁」もはじまりました。また、
子ども向けに図書コーナーや遊び場、
まちの情報発信の場としても利用し
ています。

この施設の基本的な目的は、なに
より高齢者の居場所づくりです。「あ
そこに行けば誰かが居る 何かを楽
しめる」という「生きがいの場」で
ありたいと思っています。現在登録
者は62名で平均年齢は80・6歳と、高
齢ながらお元気な方が多いのです
が圧倒的に女性が多く、もっと男性に
も参加してもらいたいですね。

毎週月曜日の「わかち愛食堂」は、
ワンコイン（500円）で週替わり

イキイキとした毎日を過ごすため 人々が集い、心かよう「生きがいの場」です。



NPO法人わかち愛もせうし
菊井事務局長

の定食を食べられるとあって、
昼食時には町内はじめ近隣の
町からも訪れるほどの人気と
なりました。
第三月曜日に開店する「夕
暮れサロン」は、文字通り夕
暮れ時に軽いおつまみとお酒
を飲みながら語り合い交流す
る「まちのコミュニティスペー
ス」です。
また、世代間交流の機会と
して、「冬まつり」や「ライ
ブ演奏会」をはじめ、「あつた
か縁日」や町内ゴミ拾いに合
わせた「流しそうめん」など
には、まちの子ども達が大き
勢参加し賑わっています。
なによりこれらの事業を継
続していくことが大切ですが、
今後は男性の参加を増やすた
めに、多様なプログラムを提
供し、町民のみなさんに喜ば
れる場にしてゆきたいと思っ
ています。

体験レポート その2

いま人気の

「ふまねつと」にも挑戦しました。

50センチ四方のマス目を床に敷き、このネットを踏まないよ
うゆっくり慎重に歩く運動。歩行や認知機能の改善効果があり、
集団でリズムにあわせレクリエーションとしても楽しむことが
できます。(毎週水曜日 午後2時から)

ネットを踏まないよう、
リズムにあわせて

意外と頭もつかうし
ちよつとキビシー

おみごとー

イエーイ

体験レポート その1

「OT運動教室」

作業療法を取り入れたラクラク体操



作業療法士の指導
で、生活していくた
めに必要な動作や社
会に適應するための
能力の回復をめざし
た運動をおこないま
す。仲間とゲーム感覚で、心も体もリフレッ
シュします。(次回は 11月に開催)



体験レポート その3

わがち愛食堂で ランチしてみました。

わがち愛食堂では、ワンコイン定食があるのですが、いつでも誰でも食べられるんですか？

中山 この食堂は平成26年「わがち愛もせうしひろば」と共に開店しました。「誰でも気軽に低料金で食事できるところがあったらいいね」と、仲間の話し合いから生まれ、農協店舗の総菜調理場だった場所を利用して「わがち愛食堂」がスタートしました。調理スタッフはすべて素人なので、当初は簡単なお弁当スタイルで20食程度を見込んでいましたが、4年たった今ではメニューも増え、多い日は80食近い注文を頂けるようになりました。

開店日は、毎週月曜の午前11時半から午後2時まで。午前8時から準備を始め、昼食時は息つく暇もない程の大忙し。すべての後片付けを終えるのは午後4時と大変ハードな一日です。

週替わり定食は開店時よりワンコインの500円とされています。食材の高騰でおいしい料理を作るのはなかなか大変ですが、普通の食堂なら人件費にかかる分を食材費に振り当て、農家の方から野菜を分けて頂いてやりくりしています。

現在のスタッフは60代から80代までの9名。全てボランティアです。限られた時間の中でのきつい作業。何かと陰の苦労が尽きませんが、ひとり暮らしのお年寄りが、大勢の人たちと食事できるのを楽しみに来店され「おいしかったよ」の一言を頂けると、疲れも吹き飛びますね。

今年の1月から始まった「夕暮れサロン」は、毎月第3月曜日の夕方午後5時から開店。ビールにおつまみ3品がついて500円です。夕暮れのひととき、ジョッキ片手に語り合うコミュニケーションの場は次第に人気が集まり、普段は少ない男性のお客様や、ご夫婦でお越し下さる方もいらっしゃいます。

これからも、わがち愛食堂を訪れる方々に、身も心も満たして頂ける料理を提供してゆきたいと思っています。



スマートフォンを右のQRコードにかざすと、わがち愛もせうしの活動をご覧いただけます。



この記事に関する
ご質問・ご意見は

役場健康福祉課 32-2411 内線 190
社会福祉協議会 32-2411 内線 712



住民一人ひとりの実践が つくるまちの未来。

健康福祉課 河野課長

農協店舗の閉鎖

突然この話を耳にしたとき、町民の皆さんは本当にびっくりされたと思います。このため、「店舗跡地をどのように活用すべきか」を関係団体と協議するなかで、「子どもから高齢者までが集え、活動できる場、異世代が交流できる場にした」という住民の声が多くありました。そこで、議会や関係団体のご理解とご協力により、平成26年「わかち愛もせうしひろば」が誕生しました。

ピンチがチャンスに

街の真ん中の農協店舗が空洞になるという事態は、まさに「ピンチ」の状態でした。当時は「本当にどうなるのか」と思いましたが、ちょうど社会福祉協議会が住民主体で進めていた「第一期地域福祉実践計画」策定と定期的に重なり、地域懇談会で住民と意見交換でき

たことが、今思えば「チャンス」に繋がったように思います。

また、地域生活支援事業のひとつ



である「住民主体の通所型サービス」は、ひろばの開設当初からオープンしている「わかち愛食堂」や「ふまねっと運動」、社会福祉協議会の「ほっと茶屋」のサロン活動の積み重ねによるものと認識しています。

わかち愛の取り組みは、今ではあたりまえのように行われているので、地元の皆様は気づいていないかもしれませんが、いま「住民主体の地域づくり」が求められている中で、本町の事例は道内外より注目を浴びており、一昨年から視察ラッシュ続きで、妹背牛町のPRにもつながっています。

まちの未来へ

「人輝き 笑顔あふれる わかち愛もせうし」の実現に向けて、住民一人ひとりの実践は、5年後10年後のまちづくりに保険をかけているとも言えます。この思いを少しでも多くの方に理解していただけるよう、行政の立場からもバックアップをさせていただきたいと思えます。より多くの方々がこの「わかち愛もせうしひろば」に集い、活動していただければ幸いです。ここに至るまでの皆様の活動に感謝し、今後の新たな活動に期待をしています。

ここに来るとほっとする、まちのホットな交差点

「わかち愛もせうしひろば」に来れば誰かがいる、何かがある。

仲間と談笑したり、ランチを楽しんだり。ときには孫の世代ともお話したり。

「わかち愛ひろば」は、まちのお茶の間。ほっとひと息、心ほんのりあったかに・・・



ここで仲間と軽スポーツをすると体が軽くなります。進藤恵美子さん



お友達と本を読んだり、おやつを食べて過ごします。梶ひかりさん、河森絢音さん



月曜日は、わかち愛食堂の定食に決めています。安くてボリュームがあってとてもありがたいですね。遊佐良一さん



夏でも涼しいので、散歩の途中ひと休みします。水本明子さん